

かくれん房 スタートガイド

リモコン[®]

このガイドでは、かくれん房の使い始め、暖房のしかた、設定方法等を簡単にご説明しています。

使い方のポイント

シーズン始めは…

一番低い設定からスタート

つけ始めから強い設定にしますと、ガスメーターが止まったり（電気のブレーカーが落ちるのと同じ状態）、燃料がかかり過ぎてしまうことがあります。つけ始めは一番低い設定から始めてみて下さい。暖まり方が足りないと思ったら、1段階ずつ、様子をみながら温度を上げて下さい。土間コンクリートに蓄熱されれば、蓄熱を保つ程度の設定で構いません。

土間に蓄積されるまでに 時間がかかります。

シーズン最初、かくれん房を立ち上げてから土間コンクリートに蓄熱され、室内が暖くなるまでには時間がかかります。使い始めはまとまった時間（半日～1日程度）つけ、様子をみながら調整して下さい。

温度変更は「はやめ」に

かくれん房は土間コンクリートに暖かさが蓄熱されているため、温度変更をした場合は変化が反映されるまでにある程度時間がかかります。気温の変化があらかじめわかるような時は早めに温度変更しておくといいでしょう。

「健康な温度」＝「寒くない温度」

健康な温度環境は「家の中に温度差がないこと」です。さらに、天井、床、壁それぞれの面がほぼ均一に輻射熱で暖められている環境であれば、意外と低い温度でも寒さを感じないものです。どこへ行っても寒くない理想的な健康空間が実現できます。理想的な温度は、寝ている時は15～17℃程度、起きている時は18～20℃程度です。

それぞれのお宅に合わせた設定を

立地条件や住む人の体感温度、生活時間帯などにより、かくれん房の設定はそれぞれのお宅で異なります。ご紹介したお宅を参考にしながら、ご家族のみなさんが使いやすい温度環境を工夫してみてください。

（使用状況をお聞きました）

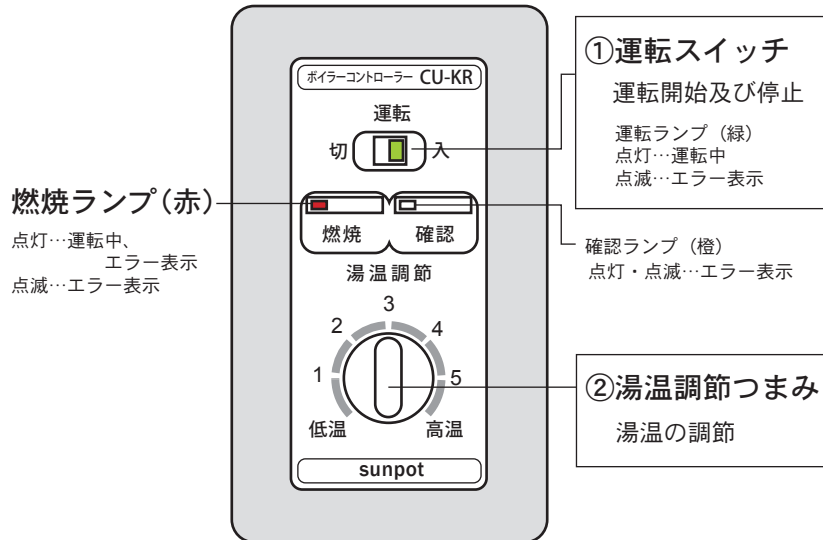
	山形県のお宅 (約 72 坪、6 人家族)	東京都世田谷区のお宅 (約 36 坪、4 人家族)	愛知県のお宅 (約 62 坪、3 人家族)
火力・温度 設定	(土間コンクリートへの蓄熱後) 火力… 2 土間コン温度… 26℃	火力… 1 土間コン温度… 25℃	火力… 2 土間コン温度… 28～30℃
使用時間	つけ始め 3 日間は 24 時間。 その後夕方 4 時頃～翌朝朝 10 時頃。吹雪の時や、寒の時は 1 日中 ON。	朝 5 時頃～ 8 時頃 午後 3 時頃～ 9 時頃	朝 3:30～7:30 夕方～夜
燃料費	6,000～7,000 円／月 (熱源は灯油)	6,000～7,000 円／月 (熱源はガス)	18,400 円／月 (熱源はプロパンガス)
かくれん房 以外の暖房器	こたつ、 補助的にオイルヒーター	エアコンを 2 月頃の冷え込みの厳しい時期に、1 週間～10 日ほど補助的に使用。	なし
使用してみて ご感想	室温は 14～15℃ 位で過ごしていましたが、家全体の温度が一定だったため寒さを感じませんでした。 家の中を移動するのが苦になりませんでした。	家の中の温度差がなく 2 階へ上がるのに抵抗を感じませんでした。室温は「冷たくな、寒くない。」感じでした。自分たちの暖房に対する考え方に合っていました。	ジャケットを重ね着して過ごす感じで室温 16～20℃。オープン過ぎる間取りのせいか、少々寒々と感じましたが、家中同じ温度でどこへ行っても寒くないので、動くのが楽でした。

リモコンの名称とはたらき

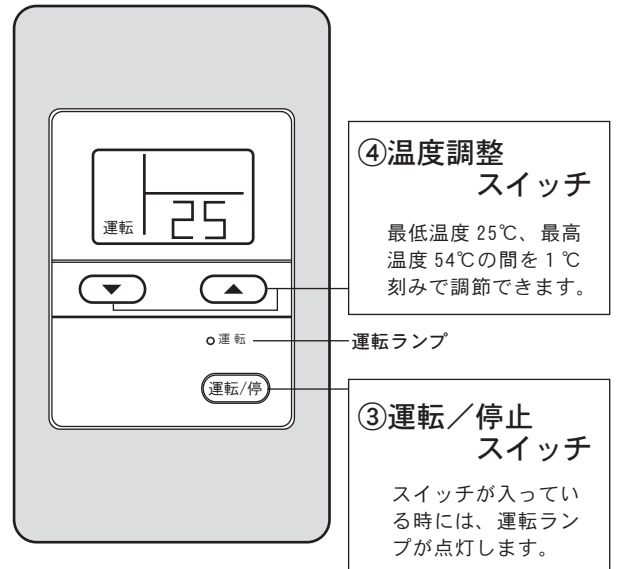
詳しい使い方は付属の取扱説明書に説明がごさいます。

かくれん房は2種類のコントローラーで操作します。どちらも運転スイッチを入れておけば、設定温度を一定に保つために運転/停止を自動で行います。

〈ボイラーコントローラー〉



〈土間コン温度コントローラー〉



ボイラーの燃焼を調節するスイッチです。運転スイッチで入/切。湯温調節つまみで燃焼（火力）を調節。1～2が弱火です。

土間コンクリート内の温度を設定するスイッチです。運転/停止スイッチでオン/オフ。設定温度に達すると自動的に電源オフになるため、低温設定（25～28℃）にしておけば経済的。

操作方法

－運転開始－

- ① ボイラーコントローラーの運転スイッチを「入」。
- ② ボイラーコントローラーの湯温調節つまみで、火力を設定します（1～2に設定）。
- ③ 土間コン温度コントローラーの運転スイッチを入れます。
- ④ その後、土間コン温度コントローラーの温度調整スイッチで土間コンクリート内の温度設定を行います（25～28℃を目安に。体感によって調節してください）。

－運転停止－

ボイラーコントローラー及び土間コン温度コントローラーの運転スイッチを切ります。

お問い合わせ「故障かな？」と思ったら、それぞれの取扱説明書に解説がごさいます。不明な点やトラブルがございましたらご連絡下さい。

エアサイクル産業株式会社

<http://www.passive.co.jp>

東京都中央区銀座2-8-4 泰明ビル3階
Tel 03-3538-2110 Fax 03-3538-2120
E-mail: passive.@pppac.com

PAC
住宅